

IV. 国際協力の推進

日中・日印の首脳会議や省エネルギー・環境総合フォーラム、東アジアサミットでの「エネルギー協力イニシアティブ」、グリーンエイドプラン（GAP）政策対話等に基づく政府間合意、あるいは政府のアジア省エネルギープログラムや資源外交政策に沿って、以下の国際協力事業を展開する。

(1) 研修生の受入

東アジア等の発展途上国から約 440 名の研修生を招聘し、日本の先進的な省エネルギー政策・法規、エネルギー管理等に関する以下のような研修を実施し、各国の制度構築等を支援する。

- ① 中国、インド及びアセアン各国を対象とした政府高官対象の政策研修及び技術・制度等研修
 - ② 中東、南アフリカ等エネルギー・資源国を対象とした省エネルギー推進・制度構築を支援する研修
 - ③ 東アジア諸国を対象とした省エネルギー目標・計画策定に資する研修
- また、独立行政法人国際協力機構（JICA）に協力して、アジア、アフリカ、中東諸国等の政府関係者を対象に、省エネルギー政策・技術等の実践的な研修を実施する。

(2) 専門家の派遣

アジアの重点国を中心に約 80 名の専門家を派遣し、以下の支援を行う。

- ① 調査、セミナー及び工場・ビル等のエネルギー診断による現場のエネルギー管理、省エネルギー技術の普及
- ② 日本のエネルギー管理士制度等の法制度に関する情報提供や指導
- ③ 研修生受入事業と連携して、当該国に適した省エネルギー施策の立案、施策の推進及び普及活動の基盤構築支援

また、アセアン諸国（10 箇国）に対する省エネルギー技術移転をさらに拡充する観点から、ASEAN Center for Energy（ACE）等のアセアン機関を通じた技術専門家の派遣を行う。

(3) 省エネルギービジネス国際協力の推進

我が国の優れた省エネルギー・新エネルギーに係る製品・技術をビジネスベースで海外に普及促進するため、平成 20 年 10 月に設立された「省エネルギー等ビジネス推進協議会」の以下の活動についての支援を行う。

- ① 海外のパートナーや案件の発掘
- ② 政府関連機関との連携による対象国での円滑な事業展開
- ③ 公的資金の有効活用推進
- ④ 協議会の活動を円滑に進めるため、事務局運営をはじめとする業務支援

(4) アジア省エネルギー協力センターによる情報提供

アジアの省エネルギーに資する情報をワンストップで提供する役割を担うアジア省エネルギー協力センターにおいて、以下の活動を行う。

- ① Web サイト等により、省エネルギー政策や技術に関する各種情報の発信や問い合わせに対する回答
- ② アジア諸国の省エネルギー推進機関とのネットワークの構築
- ③ 省エネルギーに関する情報交換の場の提供等発展途上国への情報提供の充実
- ④ ENEX における国際展示ブースの開設等による情報提供

(5) 国際協力に係る情報収集・分析調査

我が国の対途上国省エネルギー推進支援策の立案等に資する最新情報の収集・分析のため、以下の活動を行う。

- ① アセアン、中国、インド等東アジアサミット参加国やその他発展途上国のエネルギー関連機関との情報交換
- ② 国内外からの最新省エネルギー情報を収集・分析し、Web サイト等による情報提供
- ③ 国際会議やセミナー等を通じた我が国の省エネルギー対策推進状況の紹介